

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和 5年 7月 1日

事業所名 おひさまのたね療育園

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	1		活動内容	静と動の活動の工夫が必要。
	2 職員の配置数は適切である	4	1			個々の対応が難しい場面もある。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	4	1			
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	3		2		定期的に振り返りの時間を設ける必要がある。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4	1			
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	2	3			これからHPで公開する
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		1	4		専門的な第三者による評価やアドバイスを取り入れていきたい。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	3	2			
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している		1	4		アセスメントの共有が不十分なので定期的に課題を分析する時間を設ける。
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している		1	4		標準化されたアセスメントが不十分である。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	5				
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	1			
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している		5			今後の課題にしている。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している		1	4		個別と集団活動の組み合わせは今後の課題なので取り組みを進めていく。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5				
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5				
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	1			
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している		2	3		必要に応じて行っているが計画の見直しが不十分かもしれない。
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	2	3			ガイドラインの総則を熟知していきたい。	

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20		2	3		開催時間や時期などによって最善を尽くしたい。
	21	5				
	22	5				
	23	5				
	24		4	1		今後の課題にしたい。
	25			5		支援センター等との連携を検討する。現在宜野湾市には支援センターがありません。
	26			5		今後の取り組みに入れる。
	27			5		令和5年6月から参加。
	28	5				
保護者への説明責任等	29			5		ペアトレ・ティートレ今後も勉強する。
	30	5				
	31	4	1			
	32			5		保護者会の開催を検討する。
	33	5				
	34	3	2			情報提供は定期的に行っているが強化する。
	35	5				
	36	5				
	37			5		地域に開かれた事業運営を目指す。

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	2	3			マニュアルの周知を保護者にも行う。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	1			
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5				
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	3	2			定期的に研修の機会を設ける。
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	1			
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5				